

1/60 SCALE FOR U.N.SPACY VARIABLE FIGHTER "VALKYRIE II"

SUPER ARMED PACK

取扱説明書

©1992 ビックウエスト



注意

お買い上げの際に必ずお読みください。

- ・本製品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満の方には絶対に与えないで下さい。
- ・小さなお子様が悪く誤って小さな部品を飲み込まないように注意して下さい。窒息などの危険があります。
- ・とがっている部分には十分にご注意ください。誤って目などを刺したりすると失明などの危険があります。
- ・ぶつかけたり振り回すなどの乱暴な遊びをしないで下さい。けがをする危険があります。
- ・本製品の箱は梱包材なので、輸送の際に多少の傷やへこみが生じる場合があります。余程大きな破損の無い限り、箱の交換は致しかねますのでご了承下さい。
- ・製品を飾る際には、倒れたり落下したりしない安全な場所に飾って下さい。
- ・本製品は精密に作られています。無理な方向に向かって曲げたり、落としたりすると破損します。
- ・間接部分を曲げたり回転させたりする時に、無理に動かすと彩色がはがれる恐れがありますので ご注意ください。
- ・中古店・オークション等でご購入された製品につきまして、初期不良の判断が出来かねますので、サポート対象外となります。
- ・不良交換等のサポート期間は、原則として発売より1年間とさせていただきます。
- ・本製品を固定している透明トレイで指などを切る危険があります。開封する際には十分にご注意下さい。
- ・本製品は予告無く仕様を変更する場合があります。ご了承下さい。

セット内容



スーパーアームドバック

※このパーツは「可変 VF-2SS バルキリーII with SAP ネットスギルバート機」には付属していません。



スタンド



ネック機専用パーツ

※これらは「可変 VF-2SS バルキリーII with SAP ネットスギルバート機」にのみ付属しています。また、通常機用ガンポッドは付属しません。

腕アーマーの装着



腕アーマーパーツには装着時の方向があります。ミサイル発射口カバーが2つの方が前になりますのでご注意ください。



※説明の為パーツを取り外しています

写真の腕アーマーパーツと前腕の赤い部分の凸凹を合わせ、黄色い部分のツメで前腕を挟み込むように装着します。



まず、写真を参考に赤い部分の凸凹の位置を合わせ、前腕のひじに近い端に腕アーマーパーツのツメを引っ掛けて装着していきます。



そのまま、前腕をにかぶせるように装着し、手の甲近くのツメ(黄色い部分)をはめ込みます。反対側の腕のアーマーパーツも同様に装着して下さい。

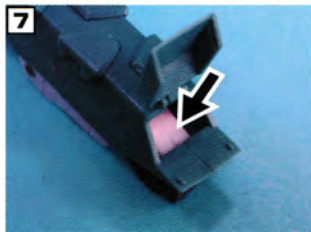


取り外す際は、手の甲の上の部分のハッチを開けて下さい。



※スーパーアームドバックパーツを付けたまま手を前腕の内部に収納、もしくは前腕から手を出す時には、一旦腕のアーマーパーツを取り外して下さい。

脚アーマーパーツの装着



奥に前腕パーツ(白い部分)が見えますので、そこを押し出すと外しやすくなります。

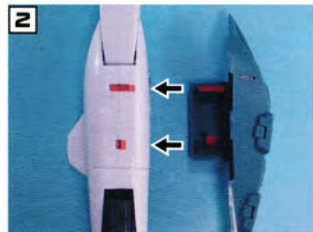


なお、カバー内にはガンポッドを収納する事が出来ます。



※説明の為パーツを取り外しています

スネパーツの側面にアーマーパーツをとりつけます(左右)。



スネパーツ裏面の凹とアーマーパーツ裏面凸(赤い部分)の位置を確認して下さい。



スネパーツ裏面の凹とアーマーパーツ裏面凸の位置をあわせて、ゆっくりとはめ込んで下さい。スネ前面(安定翼の根本)の凹に、アーマーパーツの凸(黄色い部分)をはめ込んで下さい(左右)。



まず、機体背面の尾翼ユニット(赤色部分)を写真を参考にしてファイター時の状態に戻します(左右)。



一旦ランドセル(黄色部分)を起こします。次に尾翼ユニットを上へスライドさせ、垂直尾翼を写真を参考に移動させてください(左右)。



写真を参考に尾翼ユニットを、内側に向けて折りたたんで下さい(左右)。



垂直尾翼の位置が赤枠の位置になれば大丈夫です。



なお、付け根のボールジョイント部から、尾翼を取り外してしまっても、変形させることも出来ます(こちらの方がスムーズに作業を進める事が出来ます)。



ランドセルを元の位置に戻してください。



※下方より
バトロイドを下方から覗くと、ランドセル直下の背面に、四角い穴(赤色部分)が2か所ありますので、確認して下さい。



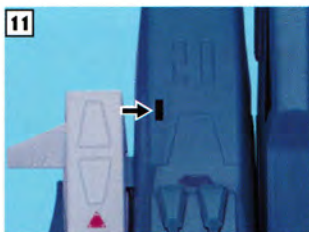
ブースター側のジョイント(赤色部分)を、その穴に差し込みます。



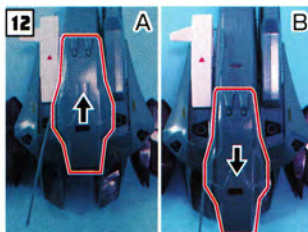
ブースター側のジョイントは、側面から見ると、このような形状になっています。



他のパーツと干渉しないように、ジョイントを背面の穴に差し込み、装着します。



ブースターにアンテナパーツを装着します。



背面のミサイルポッドの位置を調整して下さい(バトロイド時はAの位置、ガウオーク、ファイター時にはBの位置になります)。



以上でスーパーアームドバックの装着は完了です。

レールガン発射ポーズについて



スーパーアームドバックをつけたまま、ガウォーク、ファイターに変形可能です。その際は翼を展開する必要はございません(閉じたままです)

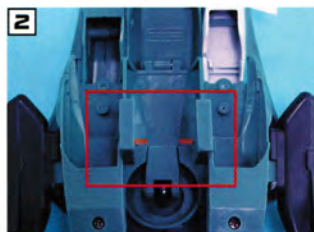


※説明の為パーツを取り外しています

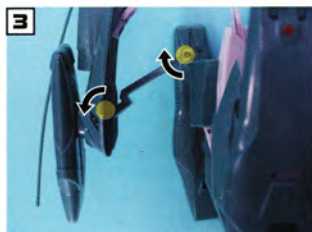
ファイター時の脚部は本体とスネのアーマーマーの干渉を避けるため、ひざとももの付け根の関節(赤色部分)を1クリックづつ曲げて下さい。



レールガン発射時には、写真の黄色のブロックが頭部上方へ移動します。



まず、ブースター裏面にある、ツメ(赤色部分)がロックになっていますので、外して下さい。



ロックが外れると、写真の黄色部分の可動部を動かせるようになりますので、アームを伸ばして下さい。



アームを伸ばし、ブースターのボディを、バルキリーIIの頭上まで動かして下さい。



以上でレールガン発射形態への変形は完了です。



その状態で背面から見たところのようになります。



次に、ブースター裏面にたたんである、バイザー(赤色部分)を展開します。



バルキリーII頭部顔面前に、バイザーを展開して下さい。

ミサイルハッチについて



腕アーマーのミサイルハッチは、図の赤色部分(5か所)が開きます(左右)。



足アーマーのミサイルハッチは、図の赤色部分(4か所)が開きます(左右)。



背面ブースター両翼のミサイルハッチは、図の赤色部分(2か所)が開きます(左右)。



背面中央のミサイルハッチは、図の赤色部分(2か所)が開きます。

ディスプレイスタンドへの装着



ファイター形態用のディスプレイスタンドを組み立てます。



※非装着時 ※SAP装着時
メインアームは2種類(SAP装着時、非装着時)が付属します。あとの2本はスクワイヤー専用(先端がボールジョイントの物)です。



各アームの基部を台座のみぞに差し込んで下さい。位置はお好みで決めて下さい。



ボールジョイントが付いているアームにはスクワイヤーが装着出来ます。機体下面の穴にボールジョイントを差し込んで下さい。



SAP非装着時のアームは、ファイター後部のランドセル部分(※バトロイド時の通称)を挟みこむように、先端を写真の赤色部分に差し込んで下さい。SAP装着時のアームは、非装着時の際、スタンド上部のカギ状の箇所、腕と翼の間のプレートを引っ掛けてください(7参照)。なお、スタンドで飾る場合は、機体下面に装着して物より小型になっています。いるガンポッドは外して下さい。

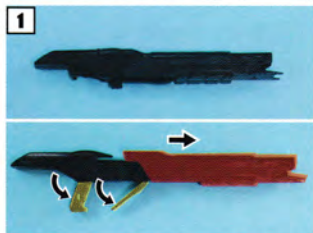


ファイター後部のジョイント(バトロイド時に脚を支える、ダイキャストパーツを挟む込む部分)を挟むように、先端を写真の赤色部分に差し込んで下さい。



その際に、両脇にあるポリパーツ(赤色部分)の位置に気を付けて下さい(アームを差し込む位置に動かして下さい)。

専用ガンポッドについて

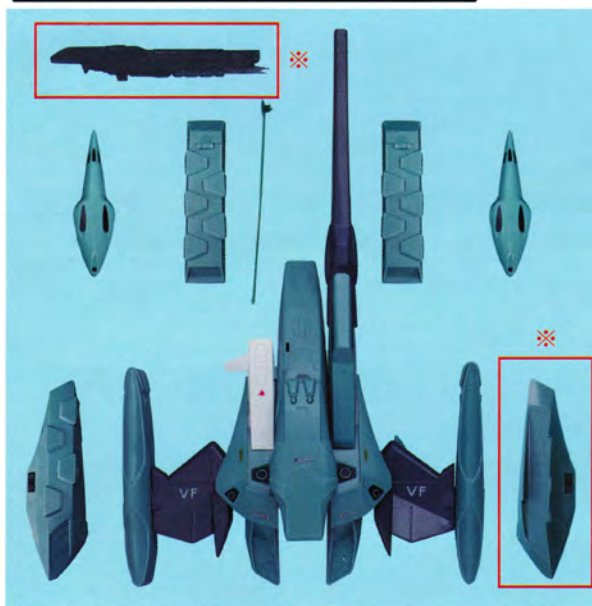


ガンポッドは収納状態でパッケージに入っています。銃身(赤色部分)を伸ばし、グリップ(黄色部分)を展開させて下さい。



バルキリーIIに持たせる場合は、通常版同様グリップの凹と手のひらの凸の位置をあわせ握らせて下さい。

ネクス・ギルバート専用機について



「バルキリーII with SAP ネクス・ギルバート機」のセットをご購入の場合、右脚アーマーパーツとガンポッドの形状が、通常版(スーパーアームドバック単品、ならびにVF-2SS バルキリーII with SAP フェアリーリーダー隊仕様)のものとは違います(上写真、赤枠内のパーツになります)。

ガンポッドの装着について



ネクス・ギルバート機の場合、ガンポッドを右脚に装着することが可能です。



アーマーパーツとガンポッドの凹凸の位置に注意しつつ、写真を参考にしてはめ込んで下さい。



ファイター⇄ガウォーク⇄バトロイドへの変形過程、ならびにスーパーアームドバックの装着等は他の製品と同様です。お好みのモードで、自由なポーズングを楽しんで下さい。